

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年11月29日

計画の名称	一生涯、住み続けたいまち“あま”の実現（重点計画）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	あま市												
計画の目標	下水道整備をおこない、安全、安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2,525	A	2,525	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (R3末)
1	下水道処理人口普及率を29.7%（H29年度当初）から35.0%（R3年度末）に増加。 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人（人） / 行政人口（人）	30%	32%	35%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 あま市上下水道部において実施。	事後評価の実施時期 令和5年度
	公表の方法 あま市の公式ウェブサイトにて公表。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道の整備により、污水排除による生活環境の改善及び公共用水路の水質保全が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き、下水道未普及エリア解消のため整備を進める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道処理人口普及率	
	最終 目標値	35%
	最終 実績値	37%
		下水道整備が順調に進捗したため、目標を上回ることができた。

社会資本総合整備計画

計画の名称	一生涯、住み続けたいまち”あま”の実現（重点計画）		
計画の期間	平成29年度 ～ 令和3年度（5年間）	交付対象	あま市

